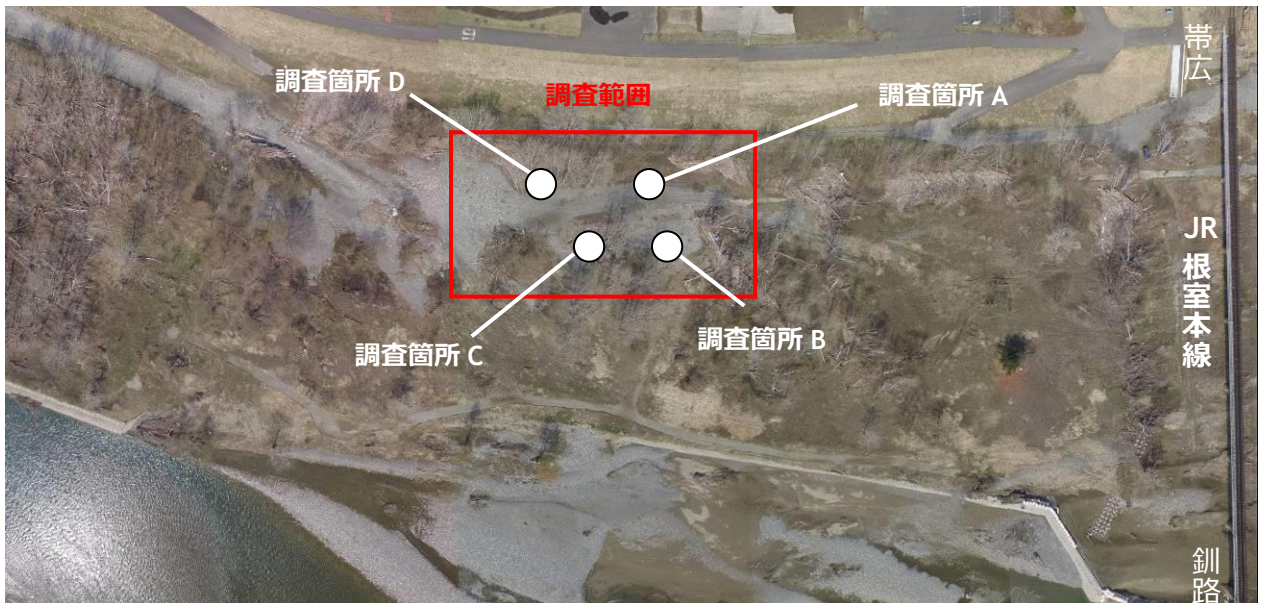


# 帯工環境土木科 3 年生自主研究概要

## テーマ：流木の腐朽調査について

- 目的：平成 28 年 8 月の台風時に発生した流木について、時間経過に伴う流木の腐朽過程を把握する。
- 期間：平成 29 年 8 月から毎月 1 回実施（11 月頃まで継続予定）
- 場所：札内川左岸 光南地区 水辺の楽校



- 調査内容：硬度計測（針による貫入試験）と水分計測（含水比測定）



[調査箇所-A]流木と生木を土中に半分程度埋め込んだ状態で放置し、腐朽速度を観察。



前回の調査後、土中に埋めた状況



土中から掘り出した試験材



水分量の計測と記録する様子



硬度計の貫入試験の様子

[調査箇所-B]堆積している流木塊上に放置した状態で調査。



調査箇所Bの状況



調査する様子

[調査箇所-C]砂利の上に放置した状況で調査。



調査箇所Cの状況



調査する様子

[調査箇所-D]流木や細かい枝などが堆積した場所に埋設した状況で調査。



調査箇所Dの状況


(調査のために試材を取り出し並べた状態)



調査する様子

## ヤナギ腐朽度の測定記録

1回目調査（8月17日）と2回目調査（9月16日）した記録の一部

調査日	8月17日				9月16日			
流木or生木の設置場所	空中・ <u>砂利上</u> ・土の上				空中・ <u>砂利上</u> ・土の上			
テープ色とNo.	黄色879				黄色879			
樹種/流木or生木	ドロヤナギ		<u>流木</u> ・生木		ドロヤナギ		<u>流木</u> ・生木	
流木の直径(cm)	22cm(周長71.5cm)				22cm(周長71.5cm)			
周長部								
試験箇所	上	下	左	右	上	下	左	右
含水率(%)	56.5	57	57	58.5	40	26.5	52	32.5
針貫入量(mm)	27	14	19	33	26	19	17	28
小口部								
含水率(%)	①54	②58	③58.5	④58	①59	②59.5	③59	④59.5
	⑤58.5	⑥58.5	⑦57.5	⑧58.5	⑤60	⑥59.5	⑦59.5	⑧58.5
	⑨53.5	⑩51	⑪	⑫	⑨58.5	⑩56.5	⑪	⑫
針貫入量(mm)	①31	②34	③27	④26	①	②31	③	④28
	⑤35	⑥31	⑦24	⑧27	⑤	⑥28	⑦	⑧26
	⑨28	⑩32	⑪	⑫	⑨	⑩20	⑪	⑫
流木の断面 (写真orスケッチ)								

調査日	8月17日				9月16日			
流木or生木の設置場所	空中・ <u>砂利上</u> ・土の上				空中・ <u>砂利上</u> ・土の上			
テープ色とNo.	黄色880				黄色880			
樹種/流木or生木	ドロヤナギ		流木・ <u>生木</u>		ドロヤナギ		流木・ <u>生木</u>	
流木の直径(cm)	20cm(周長56.5cm)				20cm(周長56.5cm)			
周長部								
試験箇所	上	下	左	右	上	下	左	右
含水率(%)	59.5	58.5	58.5	59	62	60	60.5	60
針貫入量(mm)	31	33	29	30	24	33	29	23
小口部								
含水率(%)	①48	②29	③57.5	④59	①49.5	②56	③59.5	④60.5
	⑤57	⑥58	⑦39.5	⑧34	⑤60.5	⑥61.5	⑦59.5	⑧58
	⑨41.5	⑩	⑪	⑫	⑨59	⑩	⑪	⑫
針貫入量(mm)	①23	②33	③16	④26	①	②over	③	④23
	⑤over	⑥30	⑦35	⑧34	⑤	⑥28	⑦	⑧35
	⑨34	⑩	⑪	⑫	⑨	⑩	⑪	⑫
流木の断面 (写真orスケッチ)	